

令和元年度
道路関係補正予算配分概要

目 次

I . 令和元年度道路関係補正予算配分方針	1
II . 令和元年度道路関係補正予算配分総括表	2
III . 事業別概要	2
IV . 都道府県別等配分額	5
V . 配分箇所のご具体事例	9

令和 2 年 1 月
国土交通省道路局
国土交通省都市局

I. 令和元年度道路関係補正予算配分方針

1. 一般公共事業

「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」(令和元年12月5日閣議決定)に基づき、「災害からの復旧・復興と安全・安心の確保」、「未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上」について、所要の経費が計上されたところである。

配分に当たっては、追加の趣旨を十分踏まえ、以下の事業について、地域の実情や地方公共団体の要望等を勘案しつつ、重点的かつ効率的な配分を行うこととする。

(1) 災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

- 東日本大震災からの復興の加速化
- 市街地の緊急輸送道路等における無電柱化
- 災害時にも地域の輸送等を支える道路のミッシングリンク等の整備
- 道路の橋梁の損傷防止対策等、生活・交通機能を失わないためのインフラ整備
- 道路インフラの老朽化対策
- 道の駅における避難所等としての防災機能向上
- 未就学児等の交通安全緊急対策

(2) 未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

- 農林水産業等の成長産業化・輸出産業化のための道路・港湾などが連携したインフラ整備
- 成長力を強化する物流ネットワークの強化等のための高速道路等の整備

2. 国庫債務負担行為(ゼロ国債)

公共事業の円滑かつ効率的な執行を図るため、事業の平準化を推進することとし、特に、積雪寒冷地域等地域の状況に十分配慮して配分を行うこととする。

Ⅱ. 令和元年度道路関係補正予算 配分総括表

[総事業費]

(単位：百万円)

区 分	災害からの復旧・復興と 安全・安心の確保			未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた 経済活力の維持・向上			小 計			国庫債務負担行為 (ゼロ国債)			合 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
直轄事業	91,681	49,069	140,750	31,850	-	31,850	123,531	49,069	172,600	22,340	16,178	38,518	145,871	65,247	211,118
補助事業	15,093	-	15,093	6,760	-	6,760	21,853	-	21,853	8,455	-	8,455	30,308	-	30,308
合 計	106,774	49,069	155,843	38,610	-	38,610	145,384	49,069	194,453	30,795	16,178	46,973	176,179	65,247	241,426

(注) 事業費ベース

※この他に、防災・安全交付金(国費2,292億円)及び社会資本整備総合交付金(国費633億円)があり、地方の要望に応じて道路整備に充てることができる。

※この他に、東日本大震災からの復旧・復興対策事業(事業費520億円)がある。また、東日本大震災からの復旧・復興対策事業として社会資本整備総合交付金(国費186億円)があり、地方の要望に応じて道路整備に充てることができる。

※この他に、調査費がある。

※この他に、平常時、災害時問わず物流機能を担う自動車運送事業者に対し、ETC2.0の普及を促進しつつ、物流コストを低減し、経営体質の強化により生産性向上を図るため、大口・多頻度割引の最大割引率を40%から50%に拡充する措置の延長(令和3年3月末まで)を実施するための経費(国費78億円)を計上している。

Ⅲ. 事業別概要

計数は直轄及び補助の事業費であり、この他に調査費と地方の要望に応じて道路整備に充てることができる防災・安全交付金及び社会資本整備総合交付金がある。

○災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

・東日本大震災からの復興の加速化

東日本大震災復興特別会計

52,000百万円

東日本大震災からの復興を加速化するため、被災地のリーディングプロジェクトとして復興道路等の整備を推進。

・市街地の緊急輸送道路等における無電柱化

12,000百万円

台風時の電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止するため、市街地の緊急輸送道路等における無電柱化を実施。

・災害時にも地域の輸送等を支える道路のミッシングリンク等の整備

91,109百万円

災害発生時において、救急救命や地域の経済等を支えるため、高規格幹線道路等のミッシングリンクや土砂災害危険箇所区域、洪水浸水想定区域等を迂回する道路整備を実施。

・道路の橋梁の損傷防止対策等、生活・交通機能を失わないためのインフラ整備

27,000百万円

河川の増水による橋梁の損傷・通行阻害等を防止するため、損傷等を未然に防止する対策や法面・盛土の防災対策等を実施するとともに、発災時の早期復旧・復興に向けた対策を実施。

・道路インフラの老朽化対策

20,285百万円

地域の経済や緊急時の救急救命等を支える、地域の防災上重要な路線において、安全かつ円滑な通行を確保するため、橋梁等の老朽化対策を実施。

・道の駅における避難所等としての防災機能向上

3,400百万円

豪雨等の自然災害に対する安全・安心を確保するため、避難所等となる道の駅における貯水タンク・防災トイレ等の整備を実施。

・未就学児等の交通安全緊急対策

2,050百万円

「未就学児を中心に子供が日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検」の結果等を踏まえた、生活道路のエリアへの面的対策や幹線道路の交通安全対策等を実施。

○未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

・農林水産業等の成長産業化・輸出産業化のための道路・港湾などが連携したインフラ整備

28,770百万円

農林水産業等の成長産業化・輸出産業化のため、貨物量の増加、船舶の大型化等に対応した港湾の整備等と連携し、迅速かつ円滑な物流の実現に資するアクセス道路等の整備を実施。

・成長力を強化する物流ネットワークの強化等のための高速道路等の整備

9,840百万円

成長力を強化する物流ネットワーク強化のため、三大都市圏環状道路等の整備を実施。

※この他、財政投融资(5,500億円)を活用し、新名神高速道路6車線化を実施。

IV. 都道府県別等配分額

[直轄事業]

区分	災害からの復旧・復興と 安全・安心の確保			未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた 経済活力の維持・向上			小 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
北海道開発局	8,600	10,527	19,127	2,800	-	2,800	11,400	10,527	21,927
東北地方整備局	7,250	8,977	16,227	250	-	250	7,500	8,977	16,477
関東地方整備局	15,660	5,620	21,280	9,780	-	9,780	25,440	5,620	31,060
北陸地方整備局	7,750	3,586	11,336	1,000	-	1,000	8,750	3,586	12,336
中部地方整備局	10,330	4,102	14,432	4,090	-	4,090	14,420	4,102	18,522
近畿地方整備局	12,225	4,631	16,856	11,800	-	11,800	24,025	4,631	28,656
中国地方整備局	7,006	4,288	11,294	1,130	-	1,130	8,136	4,288	12,424
四国地方整備局	7,200	2,079	9,279	200	-	200	7,400	2,079	9,479
九州地方整備局	15,300	5,259	20,559	800	-	800	16,100	5,259	21,359
沖縄総合事務局	360	-	360	-	-	-	360	-	360
合 計	91,681	49,069	140,750	31,850	-	31,850	123,531	49,069	172,600

(注) 事業費ベース

※この他に、調査費がある。

※この他に、東日本大震災からの復旧・復興対策事業(事業費 520億円)がある。

(単位：百万円)

国庫債務負担行為 (ゼロ国債)			合 計		
本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
6,350	3,243	9,593	17,750	13,770	31,520
3,200	2,126	5,326	10,700	11,103	21,803
2,370	1,672	4,042	27,810	7,292	35,102
1,200	1,220	2,420	9,950	4,806	14,756
2,000	1,380	3,380	16,420	5,482	21,902
2,700	2,603	5,303	26,725	7,234	33,959
1,100	1,202	2,302	9,236	5,490	14,726
1,000	988	1,988	8,400	3,067	11,467
2,100	1,384	3,484	18,200	6,643	24,843
320	360	680	680	360	1,040
22,340	16,178	38,518	145,871	65,247	211,118

[補助事業]

区分	災害からの復旧・復興と 安全・安心の確保			未来への投資と東京オリンピック・ パラリンピック後も見据えた 経済活力の維持・向上			小 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
北海道	300	-	300	90	-	90	390	-	390
青森県	195	-	195	240	-	240	435	-	435
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	50	-	50	-	-	-	50	-	50
山形県	200	-	200	200	-	200	400	-	400
福島県	39	-	39	-	-	-	39	-	39
茨城県	-	-	-	200	-	200	200	-	200
栃木県	1,675	-	1,675	-	-	-	1,675	-	1,675
群馬県	2,042	-	2,042	-	-	-	2,042	-	2,042
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	95	-	95	48	-	48	143	-	143
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	30	-	30	60	-	60	90	-	90
山梨県	984	-	984	-	-	-	984	-	984
長野県	53	-	53	-	-	-	53	-	53
新潟県	677	-	677	-	-	-	677	-	677
富山県	191	-	191	20	-	20	211	-	211
石川県	1,706	-	1,706	-	-	-	1,706	-	1,706
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	109	-	109	810	-	810	919	-	919
愛知県	220	-	220	72	-	72	292	-	292
三重県	209	-	209	-	-	-	209	-	209
福井県	103	-	103	-	-	-	103	-	103
滋賀県	380	-	380	-	-	-	380	-	380
京都府	494	-	494	300	-	300	794	-	794
大阪府	80	-	80	-	-	-	80	-	80
兵庫県	1,722	-	1,722	360	-	360	2,082	-	2,082
奈良県	240	-	240	-	-	-	240	-	240
和歌山県	135	-	135	-	-	-	135	-	135
鳥取県	-	-	-	1,267	-	1,267	1,267	-	1,267
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	225	-	225	-	-	-	225	-	225
広島県	216	-	216	-	-	-	216	-	216
山口県	-	-	-	340	-	340	340	-	340
徳島県	145	-	145	-	-	-	145	-	145
香川県	320	-	320	-	-	-	320	-	320
愛媛県	358	-	358	-	-	-	358	-	358
高知県	50	-	50	-	-	-	50	-	50
福岡県	160	-	160	20	-	20	180	-	180
佐賀県	195	-	195	100	-	100	295	-	295
長崎県	921	-	921	1,160	-	1,160	2,081	-	2,081
熊本県	266	-	266	-	-	-	266	-	266
大分県	100	-	100	-	-	-	100	-	100
宮崎県	209	-	209	200	-	200	409	-	409
鹿児島県	-	-	-	1,073	-	1,073	1,073	-	1,073
沖縄県	-	-	-	200	-	200	200	-	200
合 計	15,093	-	15,093	6,760	-	6,760	21,853	-	21,853

(注) 事業費ベース

※この他に、防災・安全交付金(国費2,292億円)及び社会資本整備総合交付金(国費633億円)があり、地方の要望に応じて道路整備に充てることができる。

※また、東日本大震災からの復旧・復興対策事業として社会資本整備総合交付金(国費186億円)があり、地方の要望に応じて道路整備に充てることができる。

※四捨五入の関係で、各計数の和が合計と一致しないところがある。

(単位：百万円)

国庫債務負担行為 (ゼロ国債)			合 計		
本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
1,360	-	1,360	1,750	-	1,750
400	-	400	835	-	835
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
460	-	460	510	-	510
-	-	-	400	-	400
-	-	-	39	-	39
-	-	-	200	-	200
100	-	100	1,775	-	1,775
1,070	-	1,070	3,112	-	3,112
-	-	-	-	-	-
100	-	100	243	-	243
-	-	-	-	-	-
700	-	700	790	-	790
240	-	240	1,224	-	1,224
-	-	-	53	-	53
100	-	100	777	-	777
240	-	240	451	-	451
-	-	-	1,706	-	1,706
-	-	-	-	-	-
500	-	500	1,419	-	1,419
340	-	340	632	-	632
260	-	260	469	-	469
-	-	-	103	-	103
-	-	-	380	-	380
-	-	-	794	-	794
-	-	-	80	-	80
500	-	500	2,582	-	2,582
-	-	-	240	-	240
-	-	-	135	-	135
430	-	430	1,697	-	1,697
-	-	-	-	-	-
-	-	-	225	-	225
-	-	-	216	-	216
260	-	260	600	-	600
-	-	-	145	-	145
-	-	-	320	-	320
-	-	-	358	-	358
-	-	-	50	-	50
-	-	-	180	-	180
120	-	120	415	-	415
330	-	330	2,411	-	2,411
535	-	535	801	-	801
-	-	-	100	-	100
-	-	-	409	-	409
180	-	180	1,253	-	1,253
230	-	230	430	-	430
8,455	-	8,455	30,308	-	30,308

V. 配分箇所の具体事例

1. 「災害からの復旧・復興と安全・安心の確保」

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
		(百万円)	
(東日本大震災からの復興の加速化)			
宮城県 (<small>けせんぬま</small> 気仙沼市)	三陸縦貫自動車道 一般国道45号 三陸沿岸道路 (<small>けせんぬま からくわみなみ</small> 気仙沼～唐桑南)	1,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：幹線道路ネットワーク整備 ・ 事業延長：9.0km ・ 補正予算（追加額）投入効果 <p>令和2年度の開通を確実にし、被災地の復興まちづくりを支援するため、補正予算の充当により、復興道路である三陸沿岸道路 (<small>けせんぬま からくわみなみ</small> 気仙沼～唐桑南) の改良工事を推進することで、復興のリーディングプロジェクトとしての整備を加速化。</p>
(市街地の緊急輸送道路等における無電柱化)			
千葉県 (<small>きさらづ</small> 木更津市)	一般国道16号 <small>かいふち</small> 貝渕地区 電線共同溝	537	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：無電柱化 ・ 事業延長：2.2km ・ 補正予算（追加額）投入効果 <p>台風時の電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止するため、補正予算の充当により、国道16号<small>かいふち</small> 貝渕地区電線共同溝の本体工事を実施することで、市街地の緊急輸送道路であり、災害時において<small>きさらづ</small> 木更津南IC～防災拠点へのアクセスに重要な区間における無電柱化を推進。</p>

(注) 事業費ベースで作成。

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
(百万円)			
(災害時にも地域の輸送等を支える道路のミッシングリンク等の整備)			
島根県 <small>いずも おおだ</small> (出雲市～大田市)	山陰自動車道 <small>いずも にま</small> 出雲～仁摩	1,800	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：幹線道路ネットワーク整備 ・ 事業延長：37.1km ・ 補正予算（追加額）投入効果 <p>令和5年度及び令和6年度の開通を確実にし、災害時において救急救命や地域の経済等を支えるため、補正予算の充当により、山陰自動車道における改良工事を実施することで、幹線道路のミッシングリンクを解消するとともに土砂災害警戒区域、洪水浸水区域等を迂回する道路整備を推進する。</p>
(道路の橋梁の損傷防止対策等、生活・交通機能を失わないためのインフラ整備)			
新潟県	一般国道49号 新潟49号維持管理	193	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：法面对策 ・ 事業延長：0.13km ・ 補正予算（追加額）投入効果 <p>豪雨により土砂災害等が発生するリスクを回避するため、補正予算の充当により、国道49号阿賀町八木山地区<small>あがまち やきやま</small>において吹付砕工等の法面对策を実施することで、道路法面・盛土等に関する緊急対策などを推進。</p>

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
(道路の老朽化対策) 三重県	一般国道23号 三重23号維持管理	(百万円) 211	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：老朽化対策 ・ 事業延長：0.41km ・ 補正予算（追加額）投入効果 <p>安全・安心な交通機能確保等を図るため、補正予算の充当により、定期点検の結果において老朽化が判明した国道23号中里高架橋<small>なかざと</small>で橋梁補修工事等を実施することで、老朽化対策を推進。</p>
(道の駅における避難所等としての防災機能向上) 和歌山県	一般国道42号 和歌山42号交通安全施設等整備	177	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：防災施設の整備 ・ 補正予算（追加額）投入効果 <p>災害時に復旧活動を支援するため、補正予算の充当により、道の駅「なち」において、防災倉庫、貯水タンク、防災トイレ等を整備することで道の駅の防災機能を強化。</p>
(未就学児等の交通安全緊急対策) 香川県 (さぬき市)	一般国道11号 志度 <small>しど</small> 交差点改良	100	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：交差点改良 ・ 事業延長：0.3km ・ 補正予算（追加額）投入効果 <p>未就学児等の交通安全を確保するため、補正予算の充当により国道11号志度地区において交差点改良工事を実施し、緊急安全点検結果を踏まえた効果的な交通安全対策を推進。</p>

2. 未来への投資と東京リビック・パ・リビック後も見据えた経済活力の維持・向上

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
		(百万円)	
(農林水産業等の成長産業化・輸出産業化のための道路・港湾などが連携したインフラの整備)			
宮崎県 <small>みやこのじょう</small> (都城市)	<small>みやこのじょうしぶし</small> 都城志布志道路 一般国道10号 <small>みやこのじょう</small> 都城道路	300	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：幹線道路ネットワーク整備 ・ 事業延長：7.7km ・ 補正予算（追加額）投入効果 <p>令和3年度の開通を確実にし、農林水産業等の成長産業化・輸出産業化のため、補正予算の充当により、港湾整備と連携して、国道10号都城道路<small>みやこのじょう</small>における橋梁上部工事を実施することで、物流効率化に資する道路整備を推進する。</p>
(成長力を強化する物流ネットワークの強化等のための高速道路等の整備)			
京都府 <small>じょうよう</small> (城陽市)	一般国道307号 <small>いちのべ なしま</small> 市辺～奈島	100	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：高規格ICアクセス道路 ・ 事業延長：1.3km ・ 補正予算（追加額）投入効果 <p>生産性向上による成長力強化のため、補正予算の充当により、新名神高速道路の開通と合わせて国道307号<small>いちのべ なしま</small>市辺～奈島（ICアクセス道路）において改良工事を実施することで、物流効率化に資する道路整備を推進する。</p>

(ゼロ国債)

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
山形県 <small>さかた ゆざまち</small> (酒田市～遊佐町)	日本海沿岸東北 自動車道 <small>さかた ゆざ</small> 酒田みなと～遊佐	(百万円) 600	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：幹線道路ネットワーク整備 ・ 事業延長：12.0km ・ 補正予算（ゼロ国債）投入効果 <p>補正予算（ゼロ国債）の充当により、積雪寒冷地である<small>ひこ</small>比子地区改良工事及び<small>ひこ</small>比子地区舗装工事の早期発注が可能となり、冬期期間を避けた施工を行うことで令和2年度の開通に向けた着実な事業進捗を図る。</p>
石川県 (かほく市)	一般国道159号 <small>とおづか あきはま</small> 遠塚～秋浜交差点改良	120	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：交差点改良 ・ 事業延長：1.8km ・ 補正予算（ゼロ国債）投入効果 <p>補正予算（ゼロ国債）の充当により、積雪寒冷地である<small>とおづか あきはま</small>遠塚～秋浜地区の改良工事の早期発注が可能となり、冬期期間を避けた施工を行うことで着実に事業進捗を図る。</p>
福岡県 <small>おおむた おおかわ</small> (大牟田市～大川市)	<small>ありあけかい</small> 有明海沿岸道路 一般国道208号 <small>ありあけかい おおむた おおかわ</small> 有明海沿岸道路 (大牟田～大川)	250	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：幹線道路ネットワーク整備 ・ 事業延長：27.5km ・ 補正予算（ゼロ国債）投入効果 <p>補正予算（ゼロ国債）の充当により、次年度に発注予定であった道路付属物設置工事を前倒しすることで令和2年度の開通に向けた着実な事業進捗を図る。</p>

参考資料 配分箇所の具体事例

災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

東日本大震災からの復興の加速化

- ・三陸縦貫自動車道 一般国道45号 三陸沿岸道路(気仙沼^{けせんぬま}～唐桑南^{からくわみなみ}) … 1

市街地の緊急輸送道路等における無電柱化

- ・一般国道16号 貝渕地区^{かいふち}電線共同溝 … 2

災害時にも地域の輸送等を支える道路のミッシングリンク等の整備

- ・山陰自動車道(出雲^{いずも}～仁摩^{にま}) … 3

道路の橋梁の損傷防止対策等、生活・交通機能を失わないためのインフラ整備

- ・一般国道49号 新潟49号維持管理 … 4

道路インフラの老朽化対策

- ・一般国道23号 三重23号維持管理 … 5

道の駅における避難所等としての防災機能向上

- ・一般国道42号 和歌山42号交通安全施設等整備(道の駅「なち」) … 6

未就学児等の交通安全緊急対策

- ・一般国道11号 志度^{しど}交差点改良 … 7

未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

農林水産業等の成長産業化・輸出産業化のための道路・港湾などが連携したインフラの整備

・みやこのじょうしぶし都城志布志道路 一般国道10号 みやこのじょう都城道路 … 8

成長力を強化する物流ネットワークの強化等のための高速道路等の整備

・一般国道307号 いちのべ市辺～なしま奈島 … 9

三陸縦貫自動車道 一般国道45号 三陸沿岸道路(気仙沼～唐桑南)

○令和2年度の開通を確実にし、被災地の復興まちづくりを支援するため、補正予算の充当により、復興道路である三陸沿岸道路(気仙沼～唐桑南)の改良工事を推進することで、復興のリーディングプロジェクトとして整備を加速化。

《位置図》



《諸元等》

事業区間 : 宮城県気仙沼市松崎高谷
～同市唐桑町只越

延長 : 9.0km

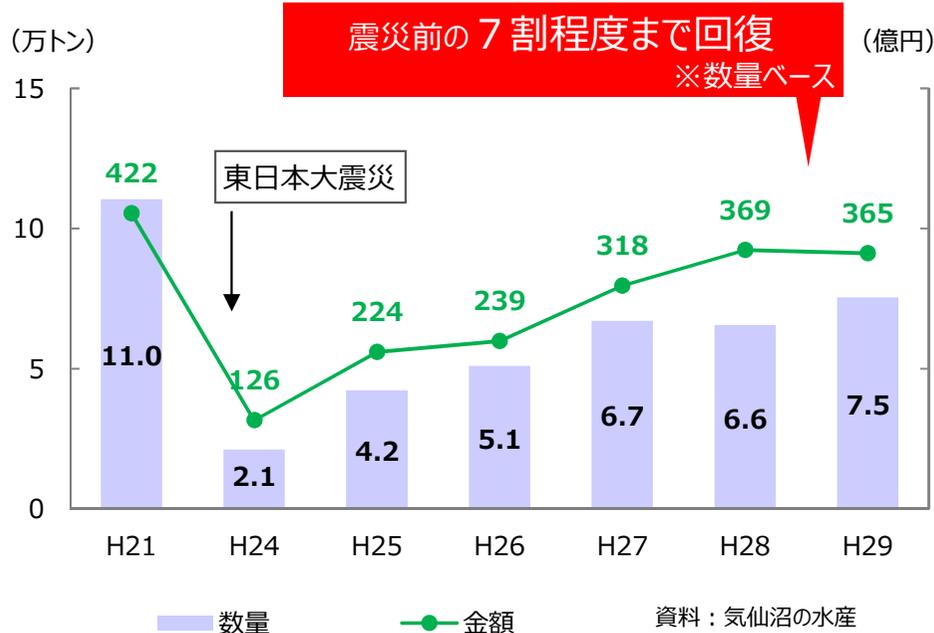
全体事業費 : 1,185億円

R1補正 : 10.0億円(事業費)

《気仙沼市から仙台・関東方面への輸送ルートと所要時間》



《水産加工品生産状況の推移》



一般国道16号 貝淵地区電線共同溝

直轄【道路】

○台風時の電柱倒壊による道路閉塞等の被害を防止するため、補正予算の充当により、国道16号貝淵地区電線共同溝の本体工事を実施することで、市街地の緊急輸送道路であり、災害時において木更津南IC～防災拠点(君津中央病院)へのアクセスに重要な区間における無電柱化を推進。

《位置図》



《諸元等》

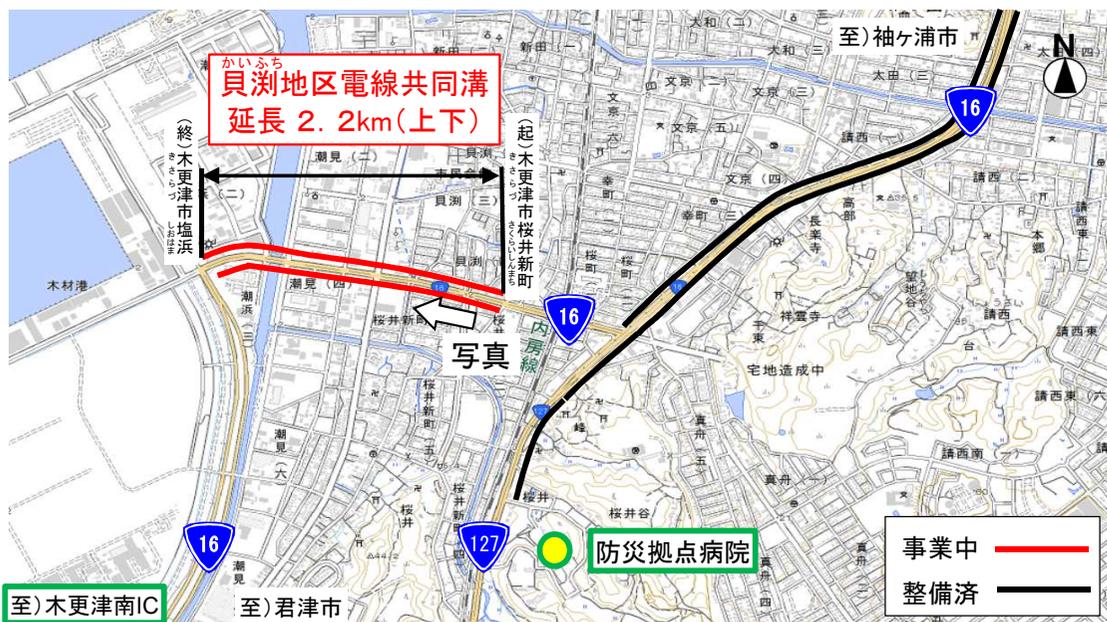
事業区間：千葉県木更津市桜井新町
～千葉県木更津市潮浜

延長：2.2 km
全体事業費：17億円
R1補正：5.4億円(事業費)

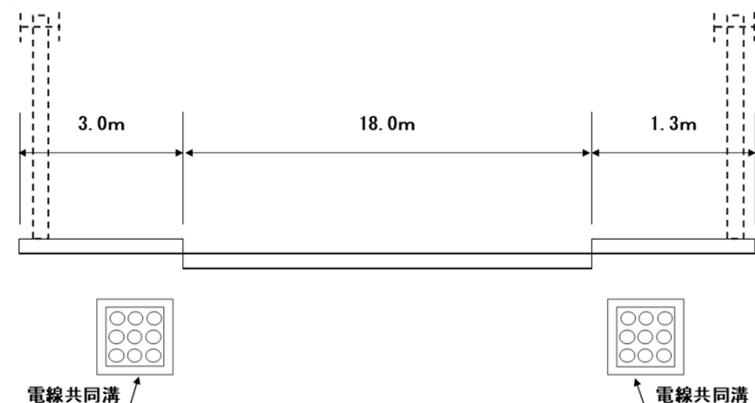
《現地状況写真》



《平面図》



《標準横断図》



山陰自動車道(出雲～仁摩)

○令和5年度及び令和6年度の開通を確実にし、災害時において救急救命や地域経済等を支えるため、補正予算の充当により、山陰自動車道における改良工事を実施することで、幹線道路のミッシングリンクを解消するとともに土砂災害警戒区域、洪水浸水区域等を迂回する道路整備を推進する。

《位置図》

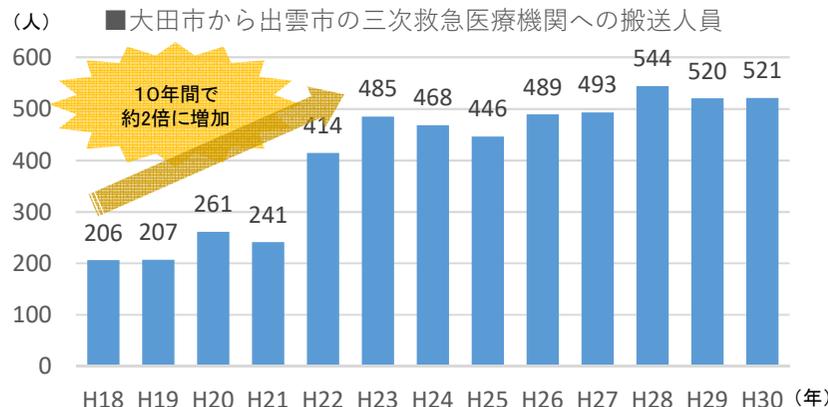


《諸元等》

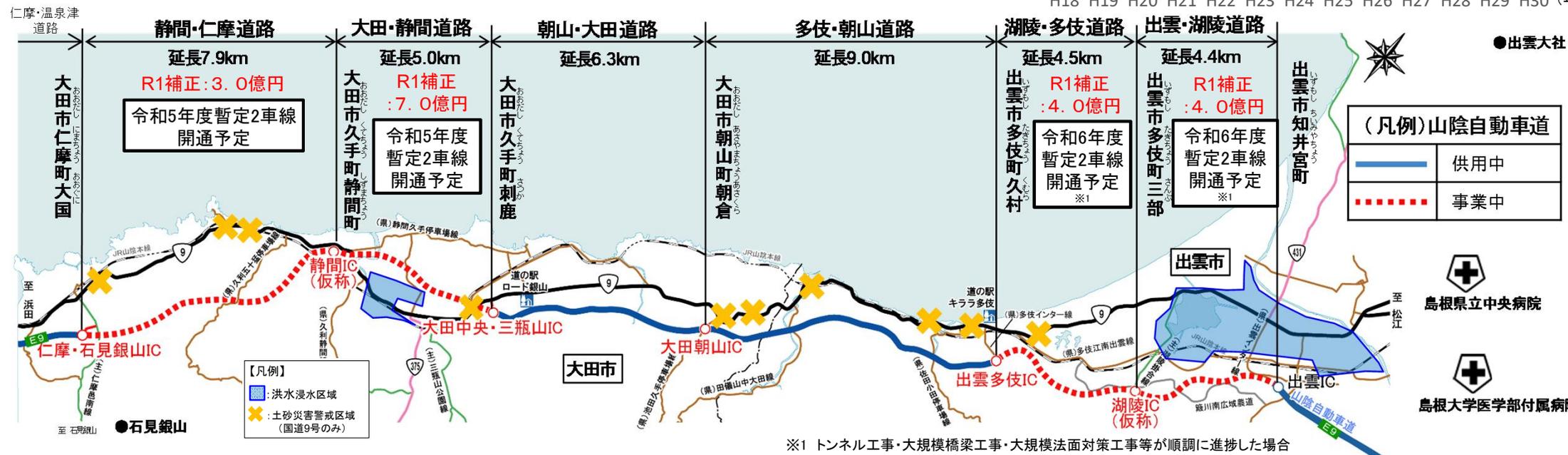
事業区間：島根県出雲市知井宮町
～大田市仁摩町大国
延長：37.1 km
全体事業費：1,352億円
R1補正：18.0億円(事業費)

《効果》

○大田市から出雲市への搬送が平成18年に比べ約2倍に増加。山陰自動車道のミッシングリンク解消により、救急医療機関への安定搬送が可能。



《平面図》



※1 トンネル工事・大規模橋梁工事・大規模法面対策工事等が順調に進捗した場合

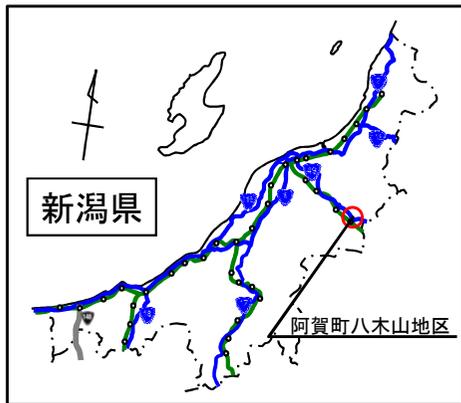
一般国道49号 新潟49号維持管理

- 一般国道49号は、福島県いわき市を起点とし新潟県新潟市に至る全長約250kmの主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路に指定。
- 豪雨により土砂災害等が発生するリスクを回避するため、法面崩壊のおそれのある国道49号阿賀町八木山地区において、吹付砕工等の法面对策を実施することで、道路法面・盛土等に関する緊急対策などを推進。

R1補正:新潟49号維持管理 1.9億円(事業費)

【配分箇所の詳細事例】

《位置図》



《諸元等》

事業区間 : 阿賀町八木山地区
延長 : 0.13km

《現状》



全景



近景

法面崩壊の危険性

《対策イメージ》



吹付砕工

一般国道23号 三重23号維持管理

- 一般国道23号は、愛知県豊橋市を起点とし三重県伊勢市に至る全長約175kmの主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路に指定。
- 安全・安心な交通機能確保等を図るため、補正予算の充当により、定期点検の結果において老朽化が判明した国道23号中里高架橋で橋梁補修工事等を実施することで、老朽化対策を推進。

R1補正：三重23号維持管理 2.1億円(事業費)

【配分箇所代表事例】

《位置図》



《現状》



床版部剥落、鉄筋露出



沓座モルタルの欠損

《諸元等》

橋梁名：中里高架橋
 事業区間：四日市市塩浜
 建設年：1983年
 橋長：約407m
 健全性判定：Ⅲ

《全景》



《対策イメージ》



断面修復



沓座モルタルの補修

【災害からの復旧・復興と安全・安心の確保】道の駅における避難所等としての防災機能向上
一般国道42号 和歌山42号交通安全施設等整備 道の駅「なち」

- 道の駅「なち」は、和歌山県の地域防災計画において輸送拠点として指定されている。
- 災害時に復旧活動を支援するため、補正予算の充当により、道の駅「なち」において、防災倉庫、貯水タンク、防災トイレ等を整備することで道の駅の防災機能を強化。

R1補正：和歌山42号交通安全施設等整備 1.8億円(事業費)

【配分箇所の代表事例】

《位置図》



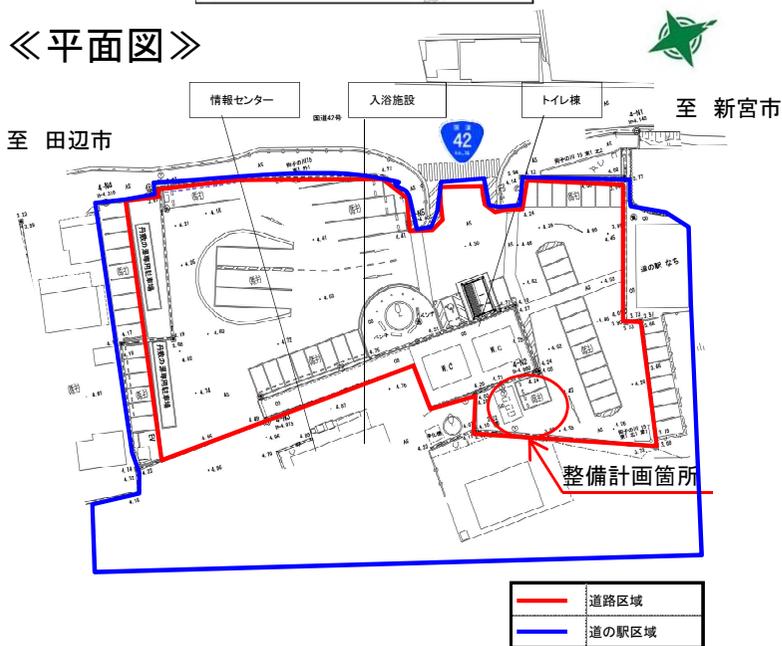
《全景》



《整備イメージ》



《平面図》



《諸元》

駅名：道の駅なち
 所在地：和歌山県那智勝浦町 なちかつらちよう
 実施内容：防災倉庫
 貯水タンク
 防災トイレ 等



一般国道11号 志度^{しど}交差点改良

- 当該箇所は、周辺に幼稚園等が位置しており、未就学児を中心に子供が日常的に集団で移動する経路における緊急安全点検において、対策必要箇所とされている。
- 未就学児等の交通安全を確保するため、補正予算の充当により、国道11号志度^{しど}地区において交差点改良工事を実施し、緊急安全点検結果を踏まえた効果的な交通安全対策を推進。

【位置図】



《諸元等》

事業区間 : 香川県さぬき市志度^{しど}
 延長 : 0.3km
 R1補正 : 1.0億円(事業費)

■点検状況写真



■未就学児等の利用状況



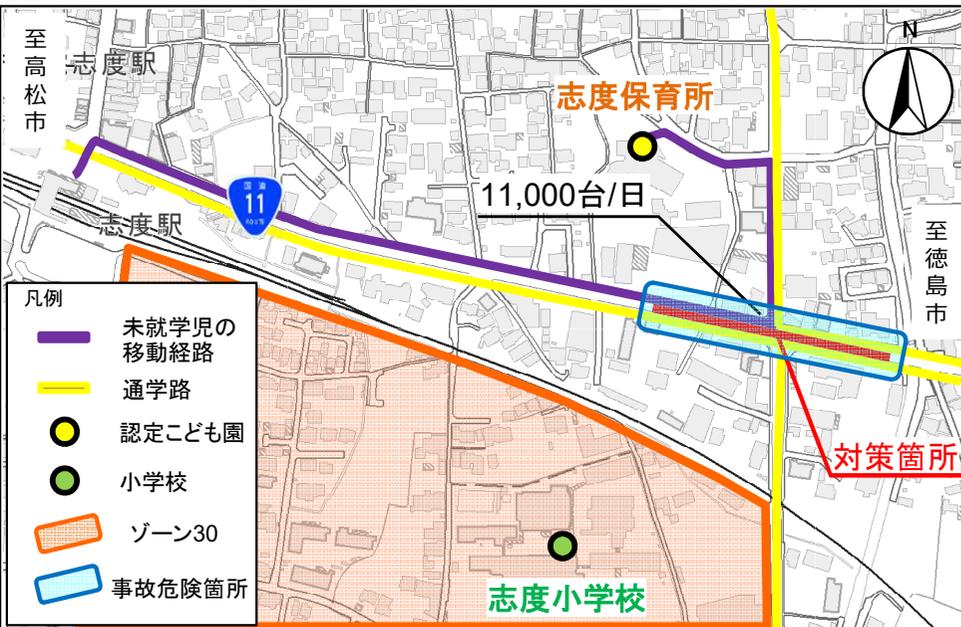
■対策概要



■対策イメージ



交差点改良 (歩道拡幅、歩行者溜まりの整備)



都城志布志道路 一般国道10号 都城道路

直轄【道路】

○令和3年度の開通を確実にし、農林水産業等の成長産業化・輸出産業化のため、補正予算の充当により、港湾整備と連携して、国道10号都城道路における橋梁上部工事を実施することで、物流効率化に資する道路整備を推進する。

《位置図》



《現地状況写真》



▲並行する国道10号の渋滞状況(宮崎県都市)

《諸元等》

事業区間：宮崎県都城市乙房町
～都城市五十町

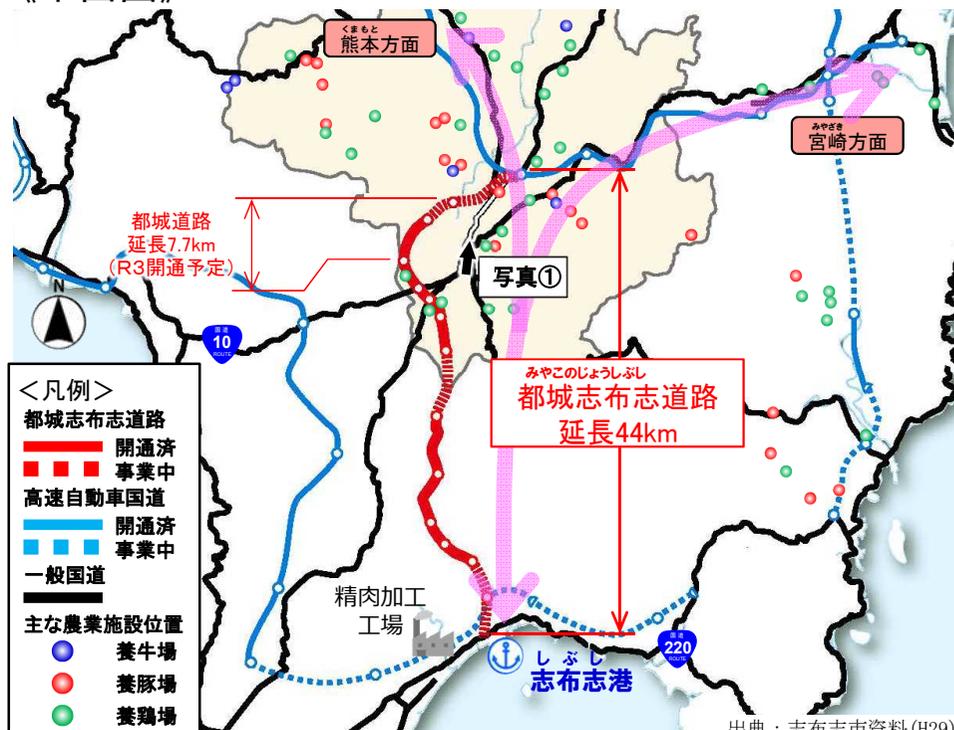
延長：7.7 km

R1補正：3.0億円(事業費)

▼都城道路の整備状況



《平面図》

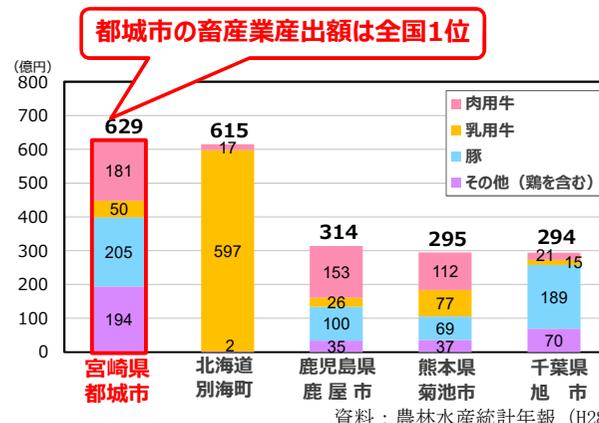


出典：志布志市資料(H29)

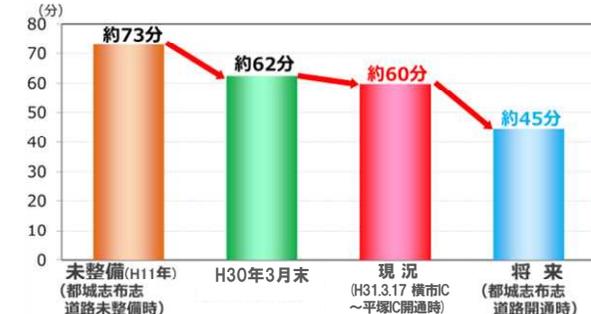
《ストック効果》

- 宮崎県都城市の畜産業産出額は、約630億円で全国1位。
- 畜産に必要な配合飼料は、志布志港から都城市の畜産施設へ輸送され、また畜産施設から志布志港近接の精肉加工工場へ輸送されている。
- 都城道路・志布志港の双方の整備を加速し、都城ICと志布志港を結ぶ広域ネットワークを形成することによって、都城市の地域経済を支える畜産業の生産性を向上させ、持続的な地域経済の成長に貢献。

■畜産業産出額(上位5位)



■所要時間の変化(志布志港～都城市山田支所間)



資料：(未整備時) H11道路交通センサス混雑時旅行速度より算出 (H30.3月) ETC2.0フープデータ(H29.4～H30.3)混雑時旅行速度より算出 (現況) 現況、都城道路の設計速度より算出 (将来) 現況、都城志布志道路の設計速度より算出 ※都城市山田支所：主要な農場が立地する箇所として設定

一般国道307号 ^{いちのべ} 市辺 ^{なしま} ~ 奈島

補助【道路】

○生産性向上による成長力強化のため、補正予算の充当により、新名神高速道路の開通と合わせて国道307号市辺~奈島(ICアクセス道路)において改良工事を実施することで、物流効率化に資する道路整備を推進。

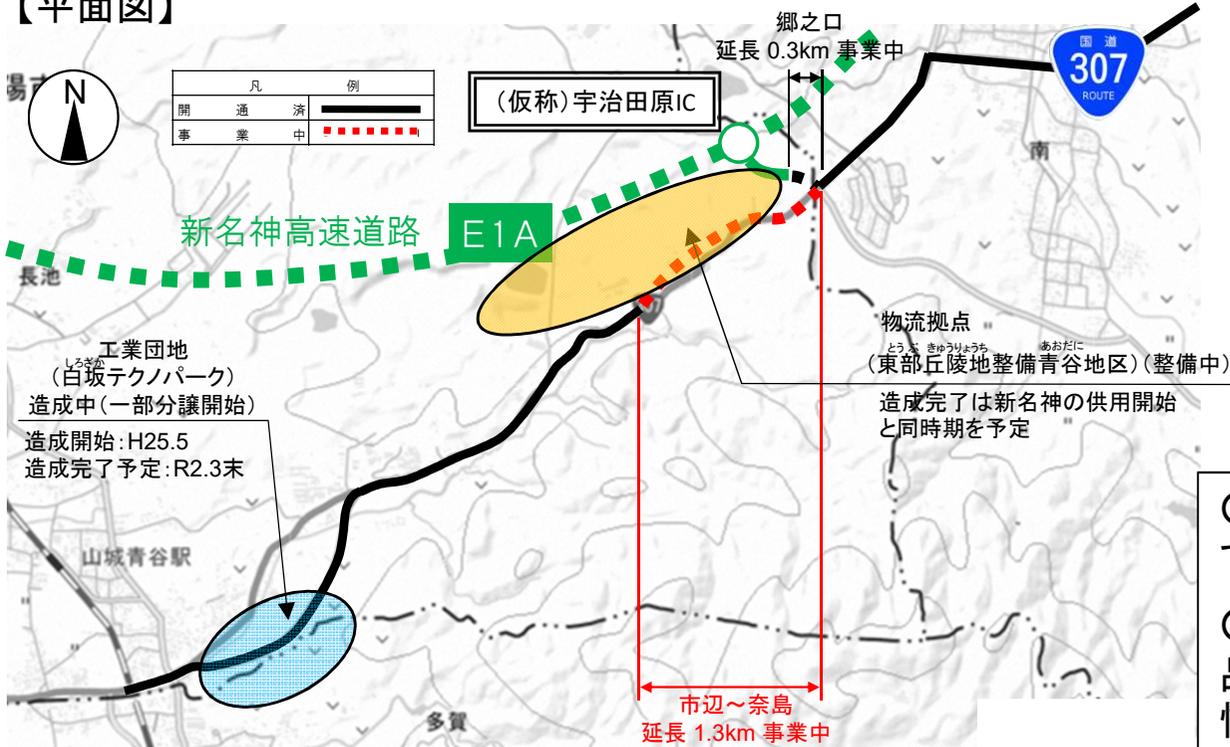
【位置図】



【諸元等】

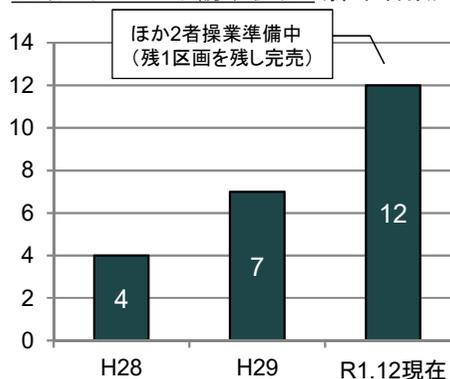
- 事業区間：京都府城陽市市辺~奈島
- 事業主体：京都府
- 延長：1.3km
- 全体事業費：15.9億円
- R1補正：1.0億円(事業費)

【平面図】



【整備効果】

白坂テクノパーク誘致状況 (操業者数)



白坂テクノパーク (H30.8現在)



出典：井手町HP



○新名神高速道路の整備推進と合わせて新設IC周辺で工業団地の立地等が進展

○新名神高速道路と本事業の整備推進により、加工食品・大型建機部品などの物流機能の強化が図られ生産性向上を支援

令和元年度

地方創生整備推進交付金補正予算
配分概要

【地方創生道整備推進交付金】

国土交通省
道 路 局

〔道整備交付金〕

1. 事業概要

地域創生を支援するため、農林業等の振興や都市・物流拠点等との交流促進を目的として、地方公共団体が策定した地域再生計画に基づく、広域農道・林道と一体的に行う市町村道の整備を支援します。

2. 配分方針

地方公共団体の要望を踏まえ、25計画の市町村道を対象に予算配分を行います。

3. 配分額

事業費 16億円

国費 8億円

令和元年度補正予算 地方創生道整備推進交付金(市町村道) 都道府県別配分額

区分	計画数	国費 (百万円)	(参考) 事業費 (百万円)
北海道	-	-	-
青森県	1	35	70
岩手県	-	-	-
宮城県	-	-	-
秋田県	-	-	-
山形県	1	5	10
福島県	1	9	18
茨城県	1	15	30
栃木県	2	65	130
群馬県	-	-	-
埼玉県	-	-	-
千葉県	1	35	70
東京都	-	-	-
神奈川県	-	-	-
新潟県	-	-	-
富山県	-	-	-
石川県	2	45	90
福井県	1	35	70
山梨県	1	3	5
長野県	1	5	10
岐阜県	1	28	55
静岡県	-	-	-
愛知県	3	71	141
三重県	1	100	200
滋賀県	-	-	-
京都府	-	-	-
大阪府	-	-	-
兵庫県	2	55	109
奈良県	1	15	30
和歌山県	-	-	-
鳥取県	-	-	-
島根県	-	-	-
岡山県	1	7	15
広島県	-	-	-
山口県	-	-	-
徳島県	1	10	20
香川県	-	-	-
愛媛県	-	-	-
高知県	-	-	-
福岡県	-	-	-
佐賀県	2	7	14
長崎県	-	-	-
熊本県	1	239	478
大分県	-	-	-
宮崎県	-	-	-
鹿児島県	-	-	-
沖縄県	-	-	-
合計	25	782	1,564

(注1) 四捨五入の関係で、各計数の和が合計と一致しないところがある。